

ウルトラHD対応モータードライブスクリーン (IS-EW80F/100F/120F)

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この「取扱説明書」は、スクリーンを安全に正しくご使用いただくためのものです。ご使用前に必ずお読みください。また、ご使用中もお手元に置いてご活用いただき、大切に保管してください。

安全上のご注意

製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、誤った取り扱いをすると、火災が起きたり人が障害を負うことがあります。事故防止のため下記を必ずお守りください。

安全上のご注意の 注意事項を守る

「安全上のご注意」の注意事項を必ずお読みください。

定期的に点検する

ご使用前に、スクリーンの巻き取り部や取り付け部などに、ゆがみ・ゆるみ・破損や亀裂等がないことを確認してください。点検は1年に1度行ってください。

故障したら使用しない

動作がおかしくなったり製品の破損に気がいたら、すぐに使用を中止して販売店に修理をご依頼ください。

警告

下記の注意を守らずに誤った取り扱いをすると
人が障害を負う恐れがあります。

火気禁止 熱器具のそばに設置しない



製品にはプラスチック素材を使用しています。ストーブやヒーターなど発熱器具に近い場所に設置すると火災の原因になります。

禁止 異常を感じたら使用を中止する



異臭や異音を感じたり、動作に異常が認められたときは、直ちに運転を中止して電源プラグを抜いてください。そのまま使用し続けると火災や故障の原因になります。

禁止 スクリーンにぶら下がらない



スクリーンにぶら下がったり、物を掛けしないでください。スクリーンが落下して大けがの原因になります。

注意 きちんと取り付ける



取り付け前に、取り付ける天井・壁面の強度を確認し、しっかりと取り付けてください。しっかり取り付けられていないとスクリーンが落下して大きな事故の原因になります。

分解禁止 分解・改造しない



正常に作動しなくなるだけでなく、部品が飛び出し大けがの原因になります。

禁止 スクリーンを無理にひっぱらない



スクリーンを無理にひっぱると、内部のモーターが破損しスクリーンが動かなくなることがあります。

注意

下記の注意を守らずに誤った取り扱いをすると
人が障害を負う、または財産に損害を与える恐れがあります。

禁止 スクリーンを取り扱うとき



スクリーンの昇降時は、周囲に人や障害物がないかを十分に確認してください。

禁止 子供がさわらないようにする



小さなお子様スクリーンを操作したり、スクリーンを使って遊ばないように注意してください。

使用時のご注意

- スクリーン昇降時は、付属のリモコンスイッチを使用してください。リモコン操作時は、リモコン本体を受光部に向けてご使用ください。リモコンの使用方法は「リモコンを使う」(7 ページ)を参照してください。
- 昇降時に動作を反転させるときは、必ずスクリーンを止めてから再度操作してください。

設置に関するご注意

次のような場所には設置しないでください。

- 湿度の高い場所
- 風が直接あたる場所
- 直射日光のあたる場所
- ストープや熱器具の近く
- ほこりの多い場所
- 人が頻繁に通過する場所

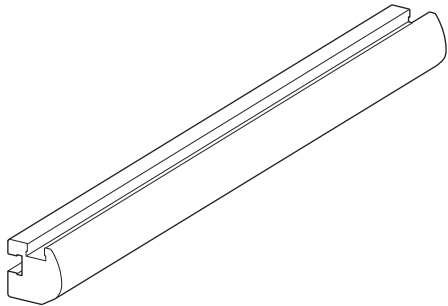
スクリーンに関するご注意

スクリーンの反射性能維持のため、下記にご注意ください。

- スクリーンに直接手を触れないでください。
- スクリーンを折る、寄りかかる、物をぶら下げるなど乱暴に扱わないでください。
- スクリーンに文字を書かないでください。筆記用具の種類を問わず消すことができなくなります。
- スクリーンのお手入れは、乾いた柔らかい布で拭くか柔らかいブラシでほこりを払ってください。汚れがついたときは、薄めた中性洗剤液で軽く拭いたあとに水拭きをして、自然に乾燥させてください。
- お手入れにはベンジン・シンナーなどの化学薬品は使用しないでください。スクリーンの表面が変質し、均一な映写効果が得られなくなります。

内容物

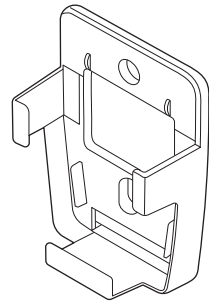
開梱時に必ず内容をご確認ください。



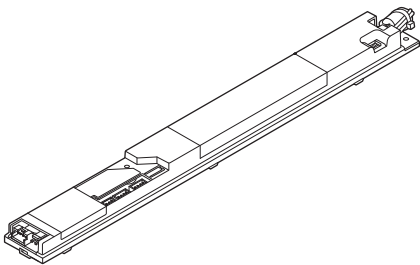
本体 1台



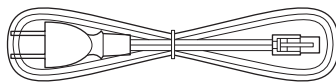
リモコン 1個



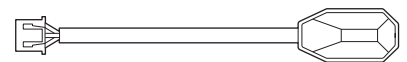
リモコンホルダー 1個
(取付ビス・両面テープ付)



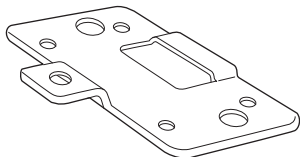
制御ユニット 1個



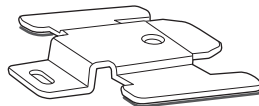
電源ケーブル(3m) 1個



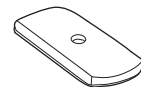
赤外線受光器(30cm) 1個



取付金具A 2個



取付金具B 2個



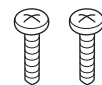
取付ナットC 2個



ボルトD(皿5×10mm) 2個



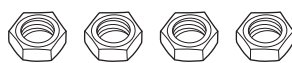
ボルトE(トラス5×12mm) 2個
(取付金具Bに取り付けられています。)



タッピングビスF
(トラス4×40mm) 2個



スプリングワッシャー 3/8 4個



ナット 3/8 4個

本書(取扱説明書)
保証書

※スプリングワッシャー、ナットは用途に応じてご使用ください。

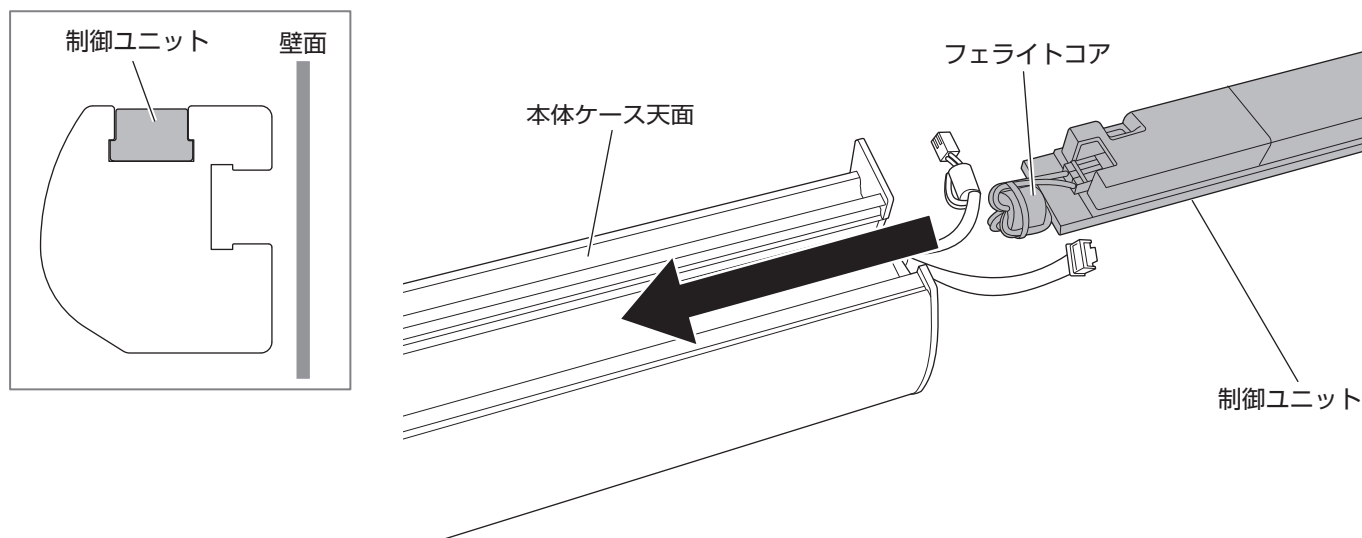
スクリーンを取り付ける

1. 制御ユニットを取り付ける

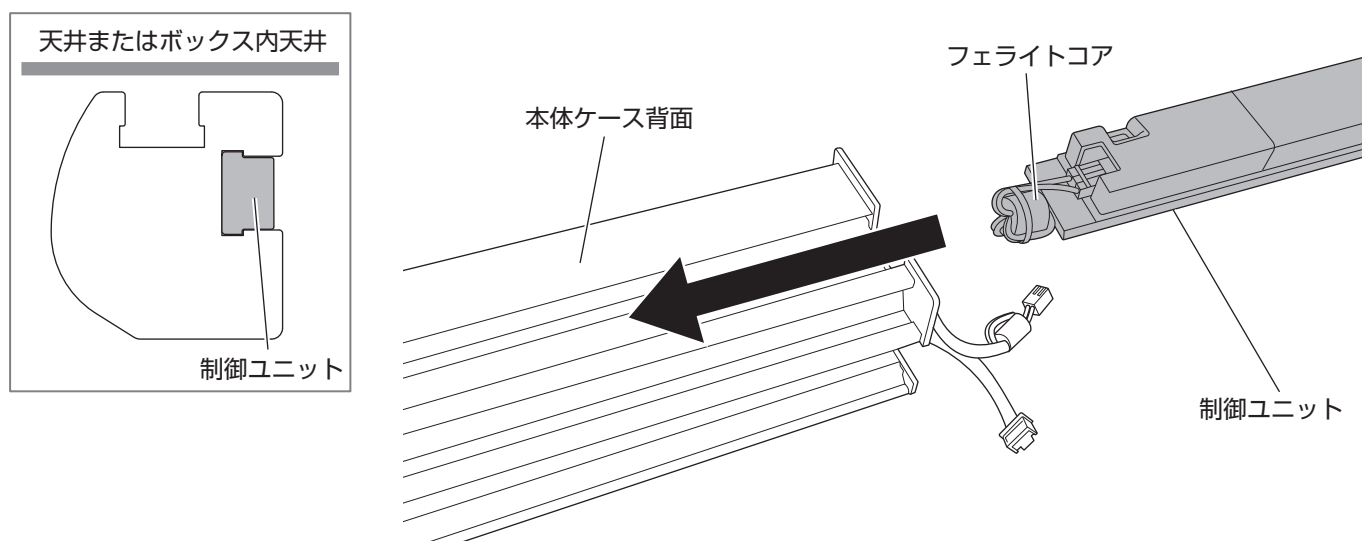
本体ケースに制御ユニットを取り付けます。スクリーンを壁面に取り付けるときは本体ケース天面に、天井またはボックス内天井に取り付けるときは本体ケース背面に取り付けてください。

- ◆注記 ・フェライトコアが本体ケース内部となる向きで取り付けてください。
- ・制御ユニットと同じ面に取り付金具Bを取り付けないでください。

本体ケース天面の取付



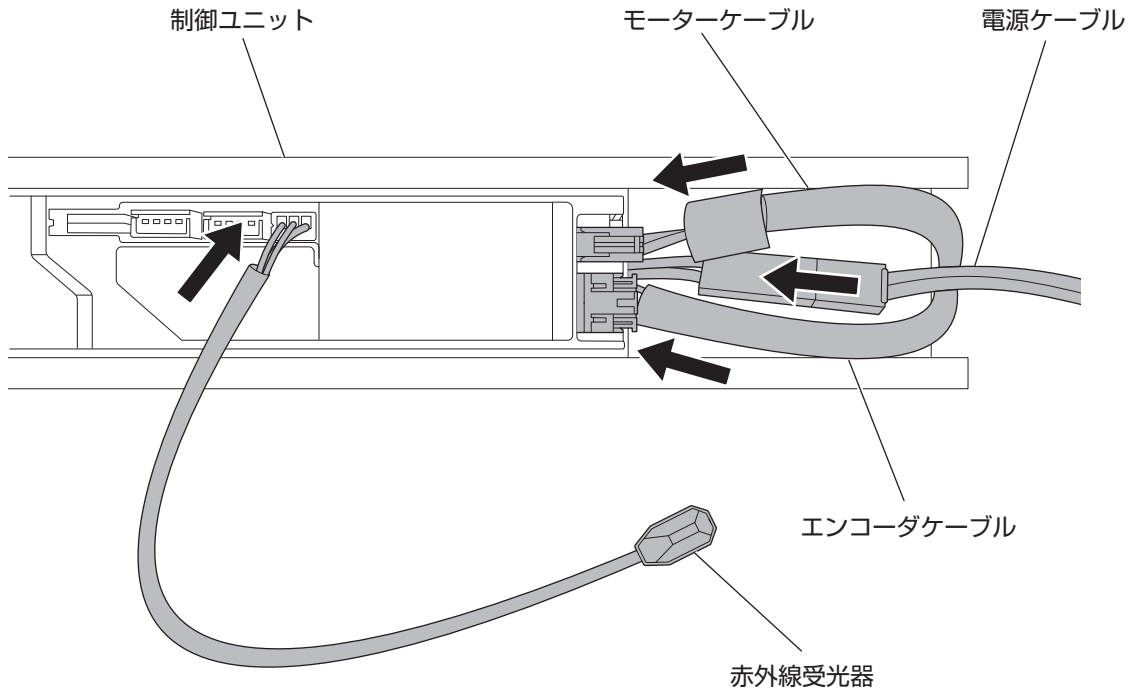
本体ケース背面の取付



2. ケーブルを接続する

制御ユニットに、電源ケーブル・モーターケーブル・エンコーダケーブル・赤外線受光器を接続します。赤外線受光器は、裏面の粘着シールの剥離紙を剥がして任意の位置に貼り付けてください。

◆注記 電源ケーブルのコード長は3m、赤外線受光器のコード長は30cmです。



3. 取付金具Aを取り付ける

設置場所に取付金具AをタッピングビスFで取り付けます。設置場所によって取り付け方が異なります。下記を参照してください。

設置場所：壁面	設置場所：天井	設置場所：ボックス内天井
<p>上</p> <p>取付金具A</p>	<p>手前</p>	<p>手前</p>

※壁面にドン付けする場合は、付属の型紙で位置を決めてから取り付けてください。

4. 取付金具Bを取り付ける

本体ケースに取付金具Bを取り付けます。設置場所によって取り付け方向が異なります。ご注意ください。

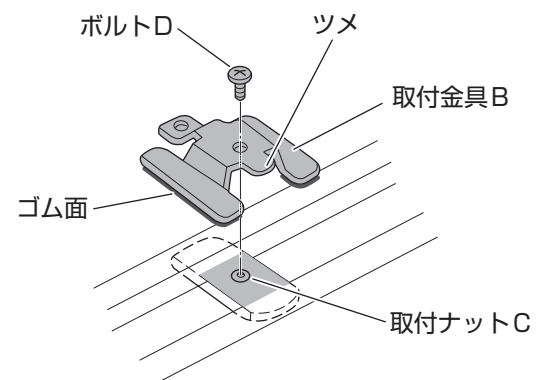
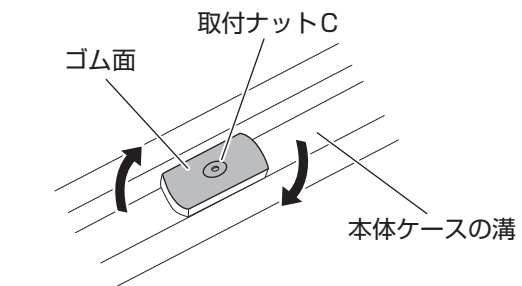
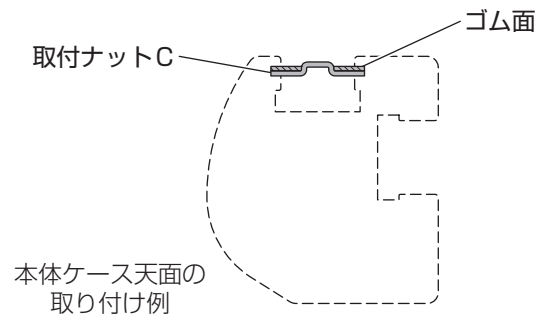
◆**注記** 本体ケースの天面または背面の上面に取付ナットCを取り付けてください。

1. 本体ケースの取付金具Bを取り付ける位置に目印をつけます。
2. 取付金具BのボルトDを緩めて取付ナットCを外します。取付ナットCのゴム面を上にして本体ケースの溝に収めます。
3. 取付ナットCを、本体ケースの溝の中で右方向に90°回転させて本体ケースから外れないようにします。取付金具Bのゴム面を溝の両縁に渡した状態でボルトDを仮締めします。
 - 取付金具Bの突起が、取付ナットCの上に乗らないよう注意してください。
 - 壁面、天井、ボックス内天井で取付金具Bのツメの方向が異なります。ご注意ください。

	壁面	天井	ボックス内天井
取付金具Bのツメの方向	下	手前	背面

4. 取付金具Bを手順1の目印に合わせ、ボルトDを固定します。ボルトがしっかり締まっていることを確認してください。

◆**注記** 取付金具Bの突起が取付ナットCの上に乗っていないか、取付ナットCが溝方向に対し直角にセットされているか必ず確認してください。



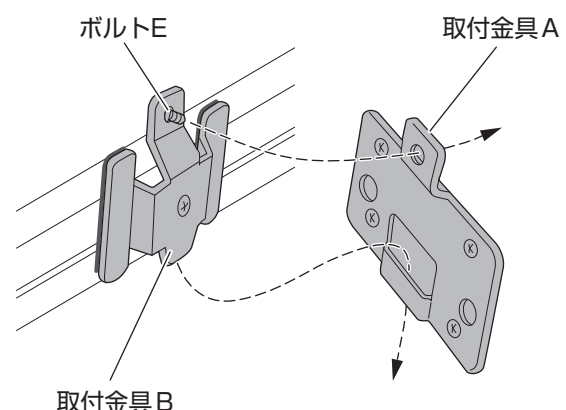
5. スクリーン本体を取り付ける

設置場所に取り付けた取付金具Aに、取付金具Bを取り付けた本体ケースを取り付けます。

1. 壁面、天井またはボックス内天井に取り付けた取付金具Aのくぼみに、本体ケースの取付金具Bのツメを差し込みます。

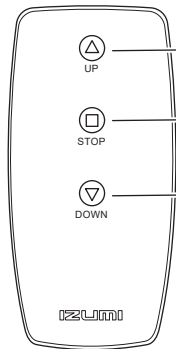
◆**注記** ・取り付け時は、本体ケースが取付金具Aから抜け落ちないように注意してください。
 ・施工の途中で絶対に手を離さないでください。

2. 取付金具Aのねじ穴に、取付金具BのボルトEを合わせて締めます。ボルトがしっかり締まっていることを確認してください。



リモコンを使う

ご使用前に、リモコンに単4型アルカリ乾電池×2本をセットしてください。

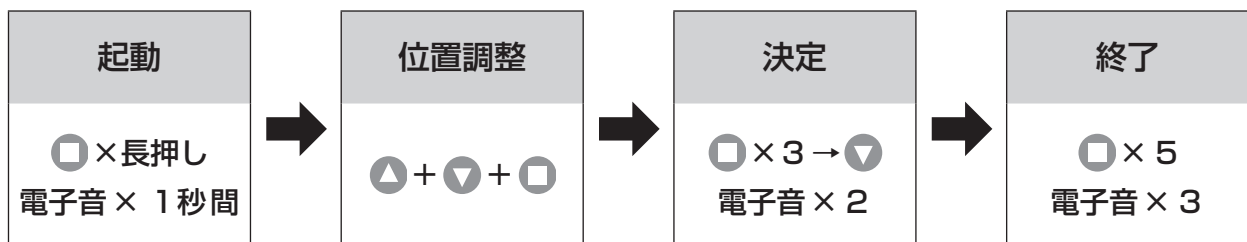


- 1. スクリーンを巻き上げる**
▲(UP)ボタンを押します。スクリーンが本体ケースに収納されて自動で停止します。
- 2. スクリーンを途中で止める**
■(STOP)ボタンを押します。■ボタンを押した位置でスクリーンが停止します。
- 3. スクリーンを降ろす**
▼(DOWN)ボタンを押します。スクリーンが所定の位置まで下降し、自動で停止します。

スクリーンの下限位置を設定するときは…

工場出荷時に下限位置は設定済みです。位置を変更するときは、必ずリモコンを使って以下の手順で設定してください。

- (STOP)ボタンを5秒間長押しします。電子音が1秒間鳴り設定モードが起動します。
 - ・設定モード中、スクリーンの動作中は電子音が間欠(0.3秒 ON+1秒 OFF)で鳴ります。鳴らないときは設定モードが起動していません。
- ▲(UP)ボタン、▼(DOWN)ボタン、■(STOP)ボタンを押して希望の位置へ移動します。
- (STOP)ボタンを3回押ししてすぐに▼(DOWN)ボタンを1回押しします。電子音が2回鳴ると下限位置が決定します。
 - ・ボタンは間隔を空けずに連続して押してください。
- (STOP)ボタンを5回押しします。電子音が3回鳴ると設定モードが終了します。
 - ・電子音が間欠で鳴っているときは設定モードが終了していません。

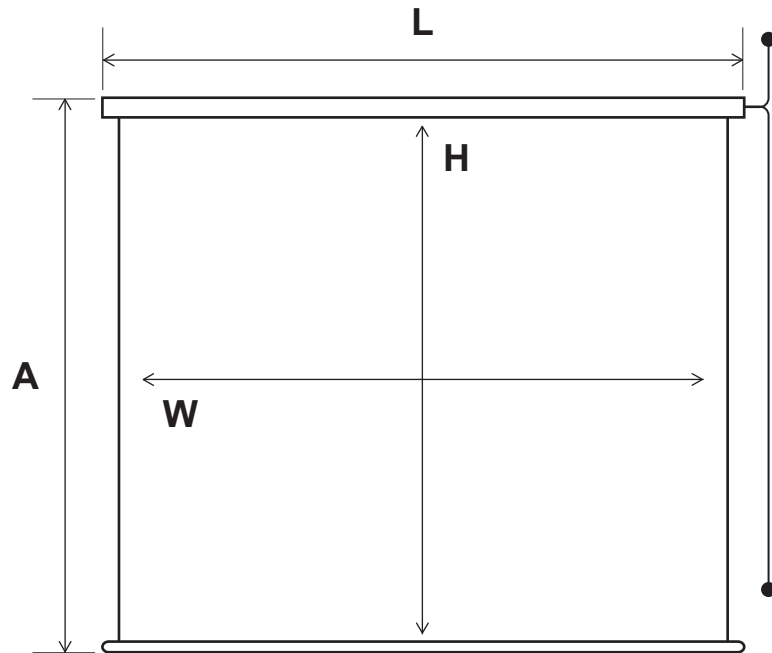


- ・必ずスクリーンを止めてから操作してください。
- ・手順1で設定モードを起動したあと、5秒間いずれかのボタンを押さないと自動で設定モードが終了します(終了のお知らせはありません)。また、手順2~3の操作中に45秒間いずれかのボタンを押さないと自動で設定モードが終了します(終了のお知らせはありません)。設定モードが終了したときは、再度手順1から操作してください。
- ・オプションの壁付けスイッチを使って設定することもできます。

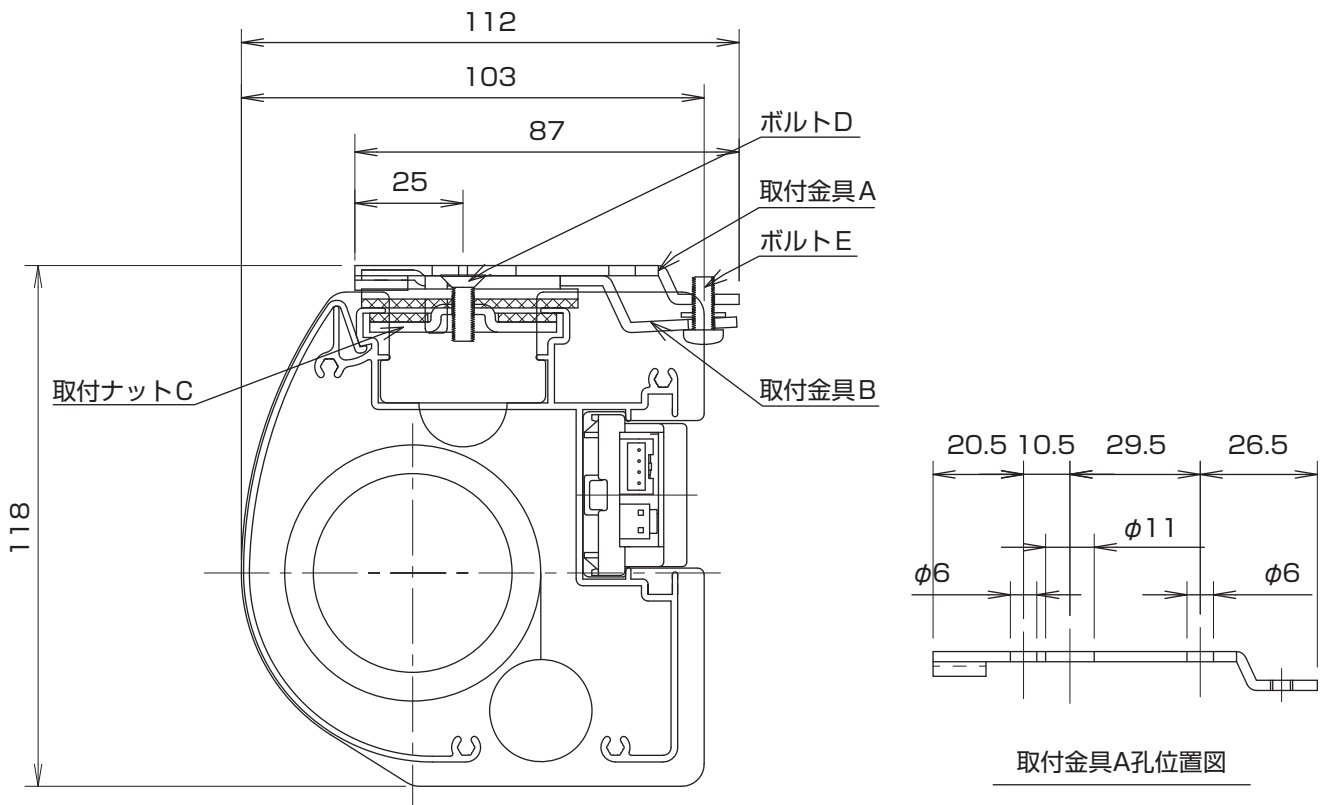
※スクリーンの上限位置の変更が必要なとき

「スクリーンの下限位置を設定するときは…」の手順1と2で設定モードを起動、位置調整したあと■ボタンを3回押し→▲ボタンを1回押しして決定し、■ボタンを5回押しして終了します。

基本仕様



	イメージ寸法 W(mm)	イメージ寸法 H(mm)	ケース寸法 L (mm)	全長A (mm)	質量(kg)
80インチ	1,871	1,680	1,928	1,800	8.6
100インチ	2,314	1,985	2,371	2,105	10.7
120インチ	2,755	2,390	2,812	2,510	12.8



製造元・問い合わせ先

泉 株式会社 樹脂事業部 東京樹脂課 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 JR 東急目黒ビル 15F TEL : (03) 5719-7482